

【開講日】平成30年 6 月 29 日 (金)

はる 三鷹サテライト教室

文学

三鷹

301061e

【連続講座】夏目漱石生誕150年記念 第二弾

漱石の漢詩

受 講 料 (振込額)	1,500円 ※連続講座「夏目漱石生誕150年記念 第二弾」全7講座お申し込みの場合9,000円				
必携テキスト	――				
講座概要	曜 日	金曜日			日 程
	時 間	13：00～14：30			
	回 数	全1回	定 員	50名	6月29日
	開講場所	三鷹サテライト教室 7F 大教室			
講 師	本学准教授 楊 昆鵬 (よう こんほう)				
	名古屋大学大学院文学研究科博士課程、日本学術振興会外国人特別研究員、京都大学文学部招聘外国人学者、関西学院大学講師、武蔵野大学講師を経て、現在武蔵野大学准教授、和漢比較文学会常任理事。 専門は、和漢比較文学、漢文学、中世韻文、和漢聯句、聯句 「後陽成院の和漢聯句と聯句」『国語国文』第86巻第5号、2017年、「五山文学と和漢聯句」岩波書店隔月刊『文学』第12巻第5号、2011年、『室町後期和漢聯句作品集』臨川書店、2010年 など				
内 容	文豪漱石はプロの漢詩人ではありません。その詩作は当時の職業的な漢詩人の作品と比べると、いくつか特徴が指摘されます。例えば平仄の正確さ、あるいは華麗さがありました。しかし一方、いわゆる専門家ではないからこそ、閑暇中の余技としてではない、精魂込めたものがあります。漱石にとって漢詩は何か。詩を詠むことはどのような意味を持つのか。日本の詩歌の歴史を振り返り、漱石の漢詩の意味を改めて考えたいと思います。				

世界の幸せをカタチにする。
Creating Peace & Happiness for the World



武蔵野大学

お問い合わせ TEL 042-468-3222
FAX 042-468-3211

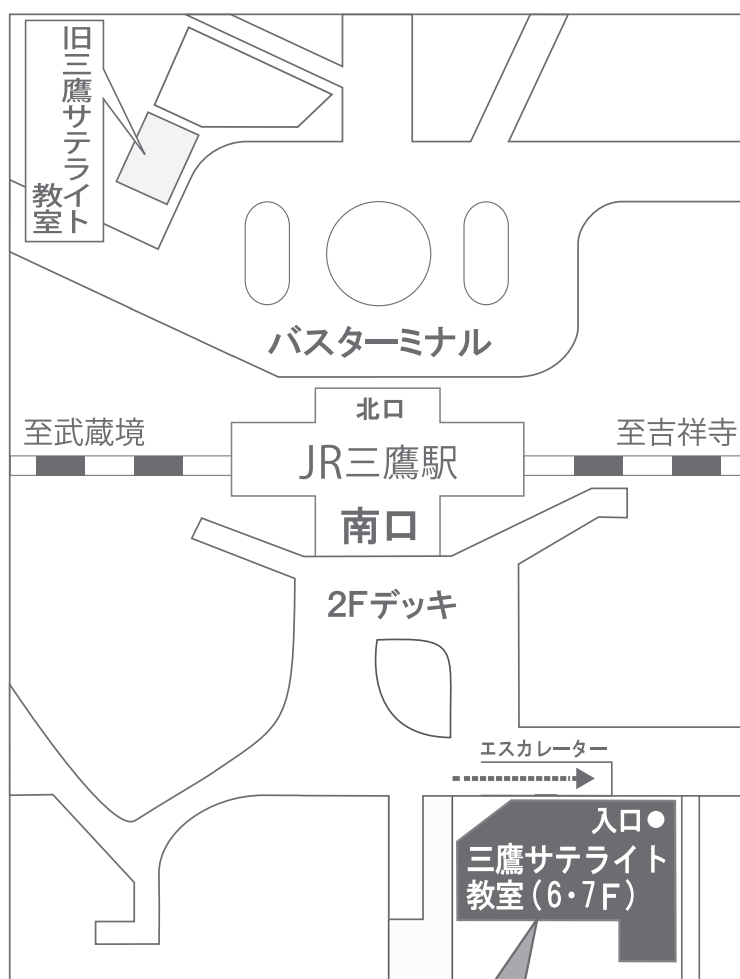
開室日：月～金曜日 9:30～18:00
：土曜日 9:30～15:30 (祝日を除く)

武蔵野大学 社会連携センター

〒202-8585 西東京市新町1-1-20
www.musashino-u.ac.jp

武蔵野大学 三鷹サテライト教室

平成28年3月より南口に移転



JR三鷹駅 南口より徒歩1分

三鷹三菱ビル 6・7 F
(三菱東京UFJ銀行のビル)

1階入口からお入りください。

- ・ 教室は講座の15分前よりお入りいただけます。
(前の時間に講座がある場合は教室の準備ができるまでお待ちいただくことがあります)
- ・ 教室前の机にある出席簿に○をつけてから教室にお入りください。
- ・ 生涯学習講座登録証を携帯してください。
- ・ 欠席の連絡は必要ありません。
- ・ 駐輪場、駐車場はありませんのでご了承ください。